

全国学力・学習定着状況調査 令和5年4月19日実施 対象3年生

教科調査結果

「全国学力・学習状況調査」 国語		国語 平均正答率(%)		
		四季中	広島県 (公立)	全国 (公立)
R5年度	全体	72.0%	70.0%	69.8%

「全国学力・学習状況調査」 数学		数学 平均正答率(%)		
		四季中	広島県 (公立)	全国 (公立)
R5年度	全体	50.0%	49.0%	51.0%

「全国学力・学習状況調査」 英語		理科 平均正答率(%)		
		四季中	広島県 (公立)	全国 (公立)
R5年度	全体	47.0%	43.0%	45.6%

【国語】

漢字・語彙・古典の知識に関する問題の正答率が低かった。今年度に入り、全ての読み物教材について、単元の始めに意味調べの時間を取り、その文章中における言葉の使い方を確認している。言葉の表現に関する知識を深めるために継続的に取り組み、その効果を分析していきたい。また、誤答の多い問題を見ると、「問の意図」を把握するところから始める必要のあるものが多く、その点に躓いている可能性も高い。昨年度も課題として挙げ、取り組みを進めたが、要約の問題など、文章を全体として捉えていく力が不足している。文章を全体として捉え、一つの課題に対して、様々な場面から根拠を示してまとめられるような方法に積極的に取り組んでいる。

【数学】

「数と式」・「図形」・「関数」の分野では、県平均を上回っていた。「知識・技能」の評価の観点の分野では、県平均を上回っていた。しかし、「データの活用」の分野では、全国・県平均とも下回っていた。とくに無解答率が高かったのは、箱ひげ図を読み取る問題であった。グラフや図を利用した問題に取り組んでいく必要がある。また、基本的な計算問題は

生徒質問紙(抜粋) 各質問の肯定的評価の割合(%)

	本校	広島県	全国
自分にはよいところがある	82.1%	83.0%	80.0%
将来の夢や目標を持っている	67.2%	70.2%	66.3%
地域や社会をよくするために何かしてみたい	72.6%	65.9%	63.9%
人が困っている時は、進んで助けている	91.1%	90.7%	88.1%
人の役に立つ人間になりたいと思っている	98.5%	95.3%	94.6%
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う	70.1%	79.0%	77.6%
家で自分で計画を立てて勉強をしている	53.7%	56.1%	55.0%
新聞を読んでいる	10.5%	8.8%	8.1%
学校の中でICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う	94.1%	94.3%	93.3%
国語の勉強は好きだ	55.2%	63.9%	61.4%
国語の勉強は大切だと思う	92.5%	92.9%	92.4%
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	93.7%	90.0%	88.7%
数学の勉強は好きだ	59.7%	58.7%	56.7%
数学の勉強は大切だと思う	94.0%	86.5%	85.0%
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	86.6%	77.9%	75.8%
英語の勉強は好きだ	49.3%	52.2%	51.9%
英語の勉強は大切だと思う	92.6%	87.5%	88.0%
英語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	94.1%	86.7%	87.5%

【英語】

「聞くこと」については、知っている単語やキーワードから内容を推測して理解することができているため、概ね正答率は高くなっている。「読むこと」についても、ポイントとなる部分を適切にとらえながら読みとり、相手の伝えようとしていることを理解できていると思われる。「書くこと」については、いずれの問題でも無解答率は全国・県平均に比べてかなり低く、書こうとする意欲は高い。しかしいずれも正確さという点では、条件を満たしていない解答やスペル、基本的な文法のミスが多く、課題も大きい。コミュニケーションを意欲的に行うだけでなく、正しい表現を使って相手とやりとりをしたり、自分の考えを正しい